

令和6（2024）年度 美術科教育学会 InSEA 学会発表支援事業募集要項

美術科教育学会では、学会員を対象に、InSEA学会（世界大会・地区大会・WAAE）で研究成果の発表を行うための支援として、翻訳費、学会登録・参加費、交通費及び宿泊費を助成します。支援事業として、支援希望者を次のとおり募集します。助成の対象となるInSEA学会には、InSEA世界大会、InSEA地区大会、WAAE（World Alliance for Arts Education）が含まれます。

1 申請資格

本学会に所属する会員のうち、以下の条件をすべて満たす者

- (1) 研究成果の発表（口頭発表又はポスター発表）を筆頭演者(主たる発表者)として行う者
- (2) 当該発表にあたり、学会（会議）主催者や他の財団等から経費の支援を受けていない者
- (3) InSEA の会員である者
- (4) 申請年度に 45 歳以下である者

2 対象期間

国際学会（会議）の開催日が、令和6年4月1日から令和7年3月末までの期間

3 助成額

上限額 10 万円を 2 件の研究に対して助成する。

※ 翻訳費、学会登録・参加費、交通費及び宿泊費の全部又は一部について、当該発表後に提出された領収書等に基づき、精算払いにより支給する。

4 助成対象経費

- ・ 翻訳費
- ・ 学会登録・参加費
- ・ 交通費
- ・ 宿泊費（開催地における宿泊に限る。）

※ 公共の交通機関利用の場合に限る（タクシー料金は不可）。開催地の最寄りの空港までの航空賃（日本国内における出発地/到着地と空港間の移動費を含む）とする。

※ 対象外：学会年会費

なお、オンライン開催の場合は、翻訳費、学会登録・参加費のみを対象とする。

5 申請方法

「InSEA 学会発表支援事業申請書」に必要事項を記入したうえで、以下の提出書類 3 点と合わせてガリレオ東京オフィス美術科教育学会本部事務局支局宛てに提出すること。

※申請時に提出する書類

【添付 1：必須】 InSEA学会発表支援事業申請書（別紙様式 1）

【添付2：必須】 InSEA学会（世界大会・地区大会・WAAE）に提出済み口頭発表要旨のファイル

【添付3：必須】 InSEA学会（世界大会・地区大会・WAAE）からの発表許諾通知

6 申請期間

令和6年12月1日（日）～令和6年12月31日（火）まで

7 選考方法

InSEA学会発表支援事業選考委員会で設定した選考方法

※ 選考委員の構成

- ア. 代表理事
- イ. 国際局長
- ウ. 代表理事が推薦する理事1名
- エ. 国際局長が推薦する会員1名

8 採択結果

申請者には、令和6年2月以降、結果を通知する。

なお、採択者は、次の書類を当該発表後に提出することになるため、必ず手元に保管しておくこと。

- (1) 翻訳費の領収書本紙
- (2) 学会等に参加したことを示す書類
- (3) 学会登録・参加費の領収書本紙
- (4) 交通費及び宿泊費の領収書本紙、航空券の半券等

9 採択者の義務

当該発表後、速やかに発表成果報告書（①要旨400字程度（日本語）、②大会プロシーディング掲載論文（英語））、学会等に参加したことが分かる書類、領収書本紙及び航空券の半券等を添付して、学会事務局に提出すること。（所定の期日までに書類を提出しない場合、採択の決定を取り消すことがある。）発表成果報告書は、『美術科教育学会通信』に掲載する。

10 留意事項

- (1) 採択は、1研究当たり1回限りとする。
- (2) 交通費及び宿泊費は、提出された書類に基づき、経済的な経路及び方法により算出した額とする。
- (3) 申請した研究発表が変更又は中止となった場合は、選考中又は採択決定後を問わず、速やかにInSEA学会発表支援選考委員会に報告しなければならない。
- (4) InSEA学会発表については、研究倫理上、国内での学会発表と重複がないように留意すること。

